

図書館の分類に関する調査（2023）（Excel調査票）

日本図書館協会分類委員会では、図書館における分類法の使用状況を把握し、「日本十進分類法（NDC）」の維持管理に役立てるため、公共図書館、大学図書館等を対象として、アンケート調査を実施いたします。

詳細は、「図書館の分類に関する調査（2023）」ウェブサイトをご参照ください。また、同ウェブサイトにて、回答方法等に関する参考資料も掲載しています。併せてご参照ください。

これはExcelの回答用ファイルです。Googleフォームにてご回答が可能な場合は、Googleフォームにてご回答ください。

（Googleフォーム： <https://forms.gle/jxrcegYzxxMXJYPg9>）

○ファイル名は「調査対象館名 調査票」としてください。

例）日図協図書館の場合 「日図協図書館 調査票」

○送付の際の件名は「送付図書館名 分類調査 回答」としてください。

○送付先：bunruichosa@gmail.com

○回答期間：2023（令和5）年7月3日（月）～8月4日（金）

ご協力よろしくお願いします。

※回答欄について（欄外には記入しないでください）

ピンク：必須項目（選択）
黄色：必須以外の項目（選択）
白：自由記入（字数制限はありません）

A 貴館（調査対象館）についてお尋ねします。

A(1) 館種についてお尋ねします。選択肢から1つ選択してください。〔必須〕

- 1 公共図書館：都道府県立
- 2 公共図書館：市区立
- 3 公共図書館：町村立
- 4 公共図書館：私立
- 5 大学図書館：国立
- 6 大学図書館：公立
- 7 大学図書館：私立
- 8 短期大学図書館
- 9 高等専門学校図書館
- 10 その他（記入欄に記入してください。）

A(1) 回答欄
〔必須〕必ず回答してください。

A(1) 記入欄（10を選択した場合）

A(2) 中央館（または単一の館）か、中央館以外（分館等）かについてお尋ねします。
〔必須〕

- 1 中央館
- 2 中央館以外

A(2) 回答欄
〔必須〕必ず回答してください。

A(3) 所在する都道府県についてお尋ねします。プルダウンリストから選択してください。〔必須〕

A(3) 回答欄
〔必須〕必ず回答してください。

A(4) 調査対象の図書館名を記入してください。〔必須〕

A(4) 記入欄

A(5) 回答を行う図書館名を記入してください。〔必須〕

A(5) 記入欄

回答について、日本図書館協会から質問等がある場合、ご対応いただける担当者のお名前（および連絡先）をご記入ください。
※担当者名およびメールアドレスは必ずご記入ください。

A(6) 記入欄	
担当者名※〔必須〕	
メールアドレス（半角英数）※〔必須〕	
電話番号（半角数字）	

B 分類法の適用についてお尋ねします。

- B(1) 貴館では分類法を使用していますか？（すべての資料に対してでなくてよい）。1つ選択。〔必須〕
- 1 配架（排架）にも検索にも使用している
 - 2 配架のみに使用している
 - 3 検索のみに使用している
 - 4 使用していない

B(1) 回答欄
〔必須〕 必ず回答してください。

- B(2-1) 分類法を使用している場合、新規受入の和図書に対して適用している分類法について、いずれか主なほうを選択してください。
- 1 NDC
 - 2 NDC以外の分類法（適用している分類法の名称を、記入欄に記入）

B(2-1) 回答欄
B(2-1) 記入欄（2を選択した場合）

- B(2-2) 前問B(2-1)で新規受入の和図書の分類法として「1 NDC」を選択した場合、適用しているNDCの版を選択してください。主なものを1つ選択。
- 1 新訂10版
 - 2 新訂9版
 - 3 新訂8版
 - 4 新訂7版
 - 5 新訂6版
 - 6 版を決めていない
 - 7 その他（使用している版等を、記入欄に記入）

B(2-2) 回答欄
B(2-2) 記入欄（7を選択した場合）

- B(2-3) 分類法を使用している場合、新規受入の洋図書に対して適用している分類法についてお尋ねします。主なものを1つ選択。
- 1 NDC
 - 2 国立国会図書館分類表（NDLC）
 - 3 デューイ十進分類法（DDC）
 - 4 米国議会図書館分類法（LCC）
 - 5 国際十進分類法（UDC）
 - 6 洋書は収集していない
 - 7 その他（適用している分類法の名称を、記入欄に記入）

B(2-3) 回答欄
B(2-3) 記入欄（7を選択した場合）

- B(2-4) 前問B(2-3)で新規受入の洋図書の分類法として「1 NDC」を選択した場合、適用しているNDCの版を選択してください。主なものを1つ選択。
- 1 新訂10版
 - 2 新訂9版
 - 3 新訂8版
 - 4 新訂7版
 - 5 新訂6版
 - 6 版を決めていない
 - 7 その他（使用している版等を、記入欄に記入）

B(2-4) 回答欄
B(2-4) 記入欄（7を選択した場合）

- B(2-5) B(2-1)・B(2-3)で選択した分類法以外に、併用している分類法（例：OPACで検索に使用、資料種によって使用等）を選択してください。複数選択可。
- 1 NDC
 - 2 NDLC
 - 3 DDC
 - 4 LCC
 - 5 UDC
 - 6 特になし
 - 7 その他（使用している分類法の名称を、記入欄に記入）

B(2-5) 回答欄
B(2-5) 記入欄（7を選択した場合）

- B(2-2)・B(2-4)で、新規受入の和図書および（または）洋図書にNDC新訂10版を
B(3-1) 適用と回答した場合、旧版からの切り替えにあたって行ったことをすべて選択して
ください。複数選択可。
- 1 ラベルの貼り替え
 - 2 配架位置の調整（サイン等を含む）
 - 3 適及的な分類データの変換
 - 4 適及的な分類データの追加
 - 5 分類の適用規定類の検討・作成
 - 6 特になし
 - 7 その他（記入欄に記入）

B(3-1) 回答欄
B(3-1) 記入欄（7を選択した場合）

- B(3-2) 新訂10版への切り替えの時期（使用を開始した時期）はいつでしたか？ ブルダウ
ンリストから選択してください。

B(3-2) 回答欄

- B(3-3) 分類の版の切り替えを行った際の問題点、切り替えを行わない理由等を記入欄に記
入してください。（自由記入）

B(3-3) 記入欄（自由記入）

C 分類作業の方法について

- C(1-1) 貴館ではどのように分類作業（分類記号の付与作業）を行っていますか？ 主なもの
を1つ選択。
- 1 基本的に自館で独自に分類作業（主題分析から分類記号付与）を行っている
 - 2 自館で独自に分類作業を行う場合と、外部データ（MARC、総合目録等）の
分類を用いる場合がある（修正・加工する場合も含む）
 - 3 基本的に外部データの分類を用いている（修正・加工する場合も含む）
 - 4 中央館等で集中的に分類作業を行う方式であるため、自館では分類作業を
行っていない
 - 5 その他（記入欄に記入）

C(1-1) 回答欄
C(1-1) 記入欄（5を選択した場合）

- C(1-2) C(1-1)で2または3を選択した場合、分類作業において外部データの分類を主にど
のように用いていますか？ 主なものを1つ選択。
- 1 参考にはするが、自館で分類付与を行う
 - 2 配架用・検索用の分類記号を自館用に修正・加工
 - 3 配架用の分類記号を自館用に修正・加工
 - 4 検索用の分類記号を自館用に修正・加工
 - 5 外部データをそのまま用いる
 - 6 その他（記入欄に記入）

C(1-2) 回答欄
C(1-2) 記入欄（6を選択した場合）

- C(1-3) C(1-2)で2～4のいずれかを選択した場合、外部データを自館用に修正・加工する理
由について教えてください。複数選択可。
- 1 自館で適用している分類法の版に合わせる
 - 2 自館の規定に合わせる
 - 3 桁数を調整する
 - 4 その他（記入欄に記入）

C(1-3) 回答欄
C(1-3) 記入欄（4を選択した場合）

C(1-4)	これまでの間C(1-1～3)に関して、主に利用している外部データ、システム等を選択してください。主なものを1つ選択。 1 JAPAN/MARC等のNDLのデータ、システム 2 TRC MARC 3 1および2以外のMARC 4 NACSIS-CAT 5 その他（記入欄に記入）	C(1-4) 回答欄
		C(1-4) 記入欄（5を選択した場合）
C(2-1)	NDCを適用している図書館に対してお尋ねします。 <u>配架用</u> の分類の桁数の上限を設けていますか？ プルダウンリストから最大桁数を1つ選択。	C(2-1) 回答欄 C(2-1) 記入欄（10を選択した場合）
C(2-2)	NDCを適用している図書館に対してお尋ねします。 <u>検索用</u> の分類の桁数の上限を設けていますか？ プルダウンリストから最大桁数を1つ選択。	C(2-2) 回答欄 C(2-2) 記入欄（10を選択した場合）
C(2-3)	NDCの適用にあたって、分野によって桁数を変えるなど、図書館としての適用方針があれば記入してください。（自由記入）	C(2-3) 記入欄（自由記入）
D	分類に関するサービスについて	
D(1-1)	貴館では、蔵書の検索サービス（OPAC等）を提供していますか？〔必須〕 1 館内・館外とも提供 2 館内のみ提供 3 提供していない	D(1-1) 回答欄 〔必須〕必ず回答してください。
D(1-2)	蔵書検索サービスを提供している場合、分類記号を検索に使用できますか？ 1 分類記号で検索できる 2 表示はできるが、検索には使えない 3 表示も検索もできない 4 その他（記入欄に記入）	D(1-2) 回答欄 D(1-2) 記入欄（4を選択した場合）
D(1-3)	蔵書検索サービスを提供している場合、検索に用いることのできる主題関係の情報（一般的なキーワードは除く）を次の中から選択してください。複数選択可。 1 NDC 2 NDLC 3 DDC 4 LCC 5 UDC 6 基本件名標目表（BSH） 7 国立国会図書館件名標目（NDLSH） 8 米国議会図書館件名標目（LCSH） 9 その他（記入欄に記入）	D(1-3) 回答欄 D(1-3) 記入欄（9を選択した場合）

D(1-4) 貴館の蔵書検索サービスに、分類を使用した検索支援機能があれば、次の中から選択してください。複数選択可。

- 1 分類表を用いた階層検索機能
- 2 検索結果を分類（主題分野）で絞り込む機能
- 3 表示した分類記号からの再検索（リンク検索）機能
- 4 表示した分類記号の分類項目名等を表示する機能
- 5 分類記号の一覧表示機能
- 6 その他（記入欄に記入）

D(1-4) 回答欄
D(1-4) 記入欄（6を選択した場合）

D(2) 貴館において、利用者に対し、分類に関する何らかの表示や案内をしている場合、その内容を次の中から選択してください。複数選択可。

- 1 書架に分類に関する見出しを付けている
- 2 館内に分類表の掲示を行っている
- 3 配布物等で分類を紹介している
- 4 検索用に分類表を備え付けている
- 5 その他（記入欄に記入）

D(2) 回答欄
D(2) 記入欄（5を選択した場合）

E 分類に関するご意見、感想等をご記入ください。（自由記入）

E 記入欄（自由記入）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。